

PALETTE



CONCEPT



建築はそこにあることによって、何もなかった均一な場所に空間の質の違いを生み出す

それは同じスケールのもので、人が持つスケール感の違いによってその人が感じ取る空間の質は変化する

また、同じ形のものでスケールの違いによってその空間の質は変化する

では多様なスケール感、多様なスケールが置け合うことによって、多様な空間の質を感じられる建築をつくることはできないだろうか

PROGRAM



子供は成長と共にスケール感が変化する。子供のスケールの変化によって建築のスケール感も変化し、成長と共に感じ取る空間の質も変化していく

様々な世代の子供たちが1つの場所に集まって共に遊び・遊び・生活する「学校」とは、「様々なスケール感が宿在する場所」であるといえる



多様なスケール感を感じられ、子供たちのスケールの違い、そしてスケールの違いによって多様な空間の質を感じられる場所は、子供たちの想像力や行動力を喚起し、アクティビティを誘発する「豊かな学校」になるのではないだろうか

成長が速い幼稚園児～小学生までの多様なスケール感が宿在する学校を設計する

「様々なスケール感が宿在し」、「様々なスケールが宿在する」場所とすることで、子供たちが多様な空間の質を感じられる居場所となる

子供たちはこの場所で遊び、遊び、成長し、そして幼い頃と比べて空間の感じ取り方が変化していることに気づき、自身の成長を実感するのである

DESIGN



子供たちの住む街は高層化、高層化、巨大化し、子供たちの小さなスケールの違い、スケール感の違いなど飲み込んでしまうほど、子供たちにとってオーバースケールなものとなっている

巨大なボリュームに機能は詰め込んでいくのではなく、子供たちが成長するとともにスケール感の違いを実感できるレベルまで分解し、それを積み上げていくことで空間を構成する



デザインコードは最もシンプルな「階」を用い、様々なスケールを持つ階が組み合わされ、積み上げられることによって様々なスケール感を感じられる空間を生み出す

SITE



敷地は大田区役所、大田区立大田小学校、大田区立大田中学校、大田区立大田高等学校の敷地である。敷地は居住地域となっており、集合住宅や高層マンションの建設が相次いでいる。また敷地のオフィス街にも属しており、北東方面にいくにつれて高層のオフィスビル群が広がる。本設計の敷地は西側の居住地域と東側のオフィス街の中間地帯にあり、高層建築が立ち並ぶ

子供の自然な成長を促し、巨大化していく敷地に子供がスケール感の変化を感じられる学校を設計する

PALETTE OF SCALE VARIATION



子供のスケールの変化

子供の年齢・学年ごとの平均身長

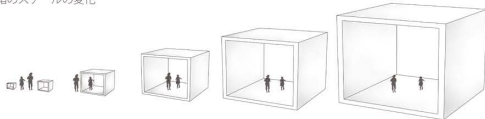
年齢 学年	4歳 幼稚園年少	5歳 幼稚園年中	6歳 幼稚園後期	7歳 小学1年生	8歳 小学2年生	9歳 小学3年生	10歳 小学4年生	11歳 小学5年生	12歳 小学6年生
男子	100.2cm	107.8cm	116.7cm	124.8cm	130.4cm	135.9cm	141.7cm	148.5cm	155.9cm
女子	96.5cm	107.3cm	115.8cm	124.1cm	130.0cm	136.3cm	143.1cm	149.2cm	153.4cm

小スケール

中スケール

大スケール

箱のスケールの変化



Xスケール

想像上の空間、想像上の人物、想像上の家具、想像上の環境。想像上のスケール、想像上のスケール感。想像上のスケール感、想像上のスケール感。想像上のスケール感、想像上のスケール感。

Sスケール

想像上の空間、想像上の人物、想像上の家具、想像上の環境。想像上のスケール、想像上のスケール感。想像上のスケール感、想像上のスケール感。想像上のスケール感、想像上のスケール感。

Mスケール

想像上の空間、想像上の人物、想像上の家具、想像上の環境。想像上のスケール、想像上のスケール感。想像上のスケール感、想像上のスケール感。想像上のスケール感、想像上のスケール感。

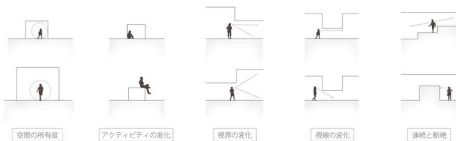
Lスケール

想像上の空間、想像上の人物、想像上の家具、想像上の環境。想像上のスケール、想像上のスケール感。想像上のスケール感、想像上のスケール感。想像上のスケール感、想像上のスケール感。

XLスケール

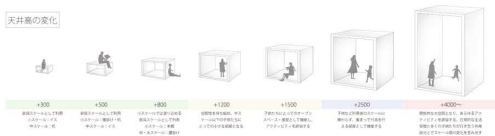
想像上の空間、想像上の人物、想像上の家具、想像上の環境。想像上のスケール、想像上のスケール感。想像上のスケール感、想像上のスケール感。想像上のスケール感、想像上のスケール感。

子供のスケール感の変化

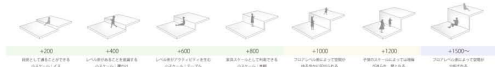


スケール感の変化をもたらすパラメータ

天井高の変化



フロアレベルの変化



通幅の変化



開口の変化



PALETTE OF COMPOSITION

[illegible]

SITE PLAN S=1/300



平面ダイアグラム



大きなボリュームを創出するのではなく、スケール変えきもらずボリュームを豊かに組みあわせることによりゾーニングを構成する。

断面ダイアグラム



高さ方向でボリュームを豊かに組み合わせることによってスケール変化をもたらす。階層性を読み出す。すなわちながら組みあわせることによりゾーニングを構成する。

空間構成



K5スケール・ミッドスケール・メスケールをもつ複合的なスペース・ベースや開口部として入り込む。



メスケール・ミッドスケールをもつ複合的なスペース・ベースや開口部として入り込む。



ミッドスケール・メスケールをもつ複合的なスペース・ベースや開口部として入り込む。



ミッドスケール・メスケールをもつ複合的なスペース・ベースや開口部として入り込む。



FLOOR PLAN S=1/250

GL +3000 plan



GL +7000 plan



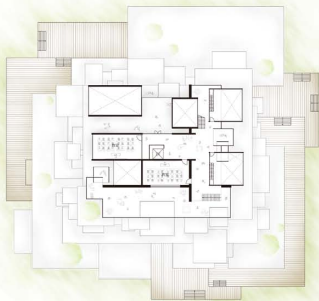
GL +12000 plan



GL +18000 plan



GL +22000 plan



GL +25000 plan



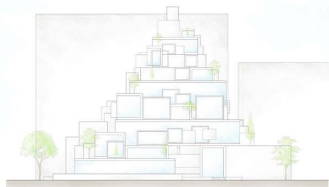
GL +28000 plan



GL +32000 plan



ELEVATION & SECTION S=1/300



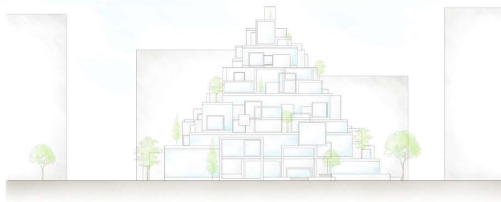
north - Elevation



south - Elevation



west - Elevation



east - Elevation



A-A' Section

PALETTE OF SCENE



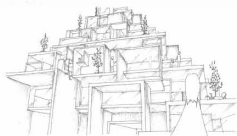
共用空間にある様々なスケールの空間



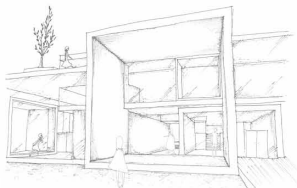
階の出入りによって生まれた立体的な回廊空間



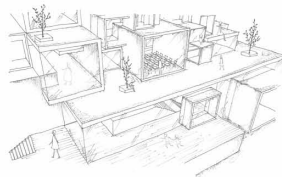
大きな階段はみんなが集まるの場になる



見ればいろんな大きな階段が見える



自分の体よりはるかに大きなスケールの間



階層の上層の上部が教室から出られる動になる



様々な行動・スケール・シーンが混ざり合い、調が合い、新たな色をつくっていく